

小さなことから

2学期始業式(8月19日)校長講話

おはようございます。
32日間の夏休みも終わって
今日から2学期のスタート
です。夏休みは楽しく過ご
せましたか?みんな大きな
病気やけがもなく元気に
学校にきてくれてとても



オナガ



ゲーエ!ゲーエ!

良かったです!さて、この写真ですが、何が写っているかわかりますか?
これは夏休み中にこまくさの森で見つけた鳥で、羽がちょっと青みがかった
きれいな鳥です。2羽のつがいでいたうちの1羽です。何という鳥かという
尾が長いのが特徴なので、「オナガ」といいます。飛び方も長い尾をひらひ
らさせて飛ぶのでとても美しいなあと見ています。でも、この鳥は実
は「カラス」の仲間なので、鳴き声が「ゲーエ!ゲーエ!」ととてもうるさ
いです。またこまくさの森に来ることがあるかもしれないので、このオナガ
のきれいな姿と残念な声のギャップを感じてみてください。

夏休み中には、7月の部活動壮行会で演奏を聴かせてくれた合唱部と吹奏
楽部の皆さんがそれぞれ大会に出場しました。合唱部の皆さんはNHK合唱コ
ンクール中信地区大会で金賞を受賞しました。吹奏楽部の皆さんは バンド
フェスティバルでハートフルフラワー賞を受賞しました!これまでの練習の
成果を存分に発揮してすばらしい発表ができたと思います。また、他の学校
の演奏も聞いて学ぶことも多かったことと思います。最高のステージで演奏
できた経験を生かして、これからも練習に励んでください。本当にお疲れ様
でした。

8月1日には松本ぼんぼんに大勢の皆さんが参加してくれました。子ども
と大人を合わせて130人くらいの大きな連で、おそろいの附属小の運動着で
元気よく踊る姿はとても迫力があって見事でした!暑い中でしたが、皆さん
本当にお疲れさまでした!

合唱部の皆さん
7月29日
NHK合唱コンクール
中信地区大会 金賞!

吹奏楽部の皆さん
7月30日
バンドフェスティバル
ファンタジーサウンド賞!



すばらしい発表をありがとう おつかれさま!

さて、8月15日。この日は第二次世界大戦という戦争をしていた日本がその戦争を終わりにした終戦の日ですが、松本市では「戦没者を追悼し平和を祈念する式典」が行われ、児童会長さんが参加して来てくれましたね。日本がその戦争を終わりにするきっかけの一つとなったのが、アメリカによる広島と長崎への原子爆弾の投下でした。5年生と6年生は、国語の授業で「たずねびと」の学習をしたので、広島が原爆投下でどんな被害を受けたかよくわかっていることと思います。広島に原爆が落とされたのは、今から81年前の1945年8月6日でした。毎年、8月6日には広島で平和記念式典が行われます。毎年、この平和記念式典でこども代表が平和への誓いを読み上げます。その誓いの中で皆さんにも一緒に考えて行動してほしいと思う部分があるので、聞いてください。

8月6日 広島市 平和記念式典

こども代表 平和への誓い (後半部分)

死んでしまうつらさ、生き続ける苦しみは、想像することさえ恐ろしいことです。

私たちに、被爆体験を直接聴くことができる最後の世代として、当時の記憶を事実として受け止める使命があります。

目をそらさず、知ろうとすること。

悲しい現実でも向き合うこと。

そこには、「生きたかった人々」、「生き続けた人々」の思いがあります。

私たちに、広島のこととして、行動する責任があります。

相手の気持ちを想像し、意見の違いがあっても認め、受け止めること。

平和への思いを、自分なりの方法で表現すること。

一人一人の小さな行動が、平和への後押しとなります。

平和とは、誰かからあたえられるものでなく、世界中の人々で創り上げるものです。

こどもである私たちも、その一員として平和への一歩を踏み出します。

かけがえのない「大切なもの」を、確かな希望を、未来へ届けるために。

令和8(2026)年8月6日

こども代表

広島市立高須小学校6年 柿崎由宇 (かきざきゆう)

広島市立高南小学校6年 河野和希 (こうのかずき)



相手の気持ちを想像し、意見の違いがあっても認め、受け止めること。
平和への思いを、自分なりの方法で表現すること。
一人一人の小さな行動が、平和への後押しとなります。
平和とは、誰かからあたえられるものでなく、
世界中の人々で創り上げるものです。

先ほど、4年生が発表してくれた中にも「思い込みをしないで考えてから行動する」とか、「友だちと仲良く楽しく遊ぶ」とか、小さいかもしれませんが世界の平和につながる大切なことがありました。これからの2学期、また同じクラスの友だちや全校のみなさんとの生活が始まりますが、そういった相手の気持ちを想像し、意見の違いはあっても認め受け止めることや、みんなが心穏やかで平和に過ごすためにできることは何か考えながら、考えたことをそのままにせず、表現したり実行に移したりしてほしいと思います。

今日から2学期(85日間)



目標に向かって
見通しをもって

精一杯チャレンジして 実り多い収穫の秋から冬へ

さあ、今日から85日間の長い2学期が始まります。2学期にはいろいろな行事が予定されています。皆さんも2学期はこんなふうに取り組みたいという見通しをもって、ただ何となくやるのではなくこんなふうに取り組むぞ！という目標や見通しをしっかりと持って実行できるとよいですね。そして、目標に向かって自分自身を高めていってくださいね。